



わき 脇れい子

藤沢市議会議員

2017年 初秋号

だより

人が 活きる まち!!

HP : wakireiko.jp

E-mail : reich0513@yahoo.co.jp



討議資料

発行：脇れい子と手をつなぐ会 〒251-0047 藤沢市辻堂5-20-11 Tel/Fax : 0466-35-0762

被爆72年 長崎の地を訪ねる

広島、長崎に原爆が投下され72年。この夏は、長寿台風となった台風5号の動きを心配しながら、長崎を訪問しました。

今年7月、国連総会で「核兵器禁止条約」が採択されました。この条約の前文には、広島、長崎の被爆者の声を受け、「核兵器使用の被害者（ヒバクシャ）と核実験の被害者の受け入れがたい苦しみと被害に留意する」と書かれています。核兵器の製造や使用のみならず威嚇の行為なども法的に禁止するとしています。唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶に向けて積極的にリーダーシップをとるべき立場にあると思いますが、報道されている通り、交渉会議に参加しませんでした。

田上長崎市長の平和宣言が心に響きました。

「日本政府に訴えます。核兵器のない世界を目指してリーダーシップをとり、核兵器を持つ国々と持たない国々の橋渡し役を務めると明言しているにも関わらず、核兵器禁止条約の交渉会議にさえ参加しない姿勢を、被爆地は到底理解できません。唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約への一日も早い参加を目指し、核の傘に依存する政策の見直しを進めてください。日本の参加を国際社会は待っています。」
核兵器廃絶と、脱原発社会の実現、そして戦争のない平和な社会を守るために、声をあげ続けたいと思います。

爆心側の左半分を吹き飛ばされた、長崎の爆心地から800メートルにある山王神社の二の鳥居



◆◆◆◆ 藤沢市議会 ◆◆◆◆

今年度は総務常任委員会の委員長と、災害対策等特別委員会の委員を務めることになりました。総務常任委員会で審議する事項は、市政全般の調整、計画策定や財政、防犯、交通安全、消防、災害対策、人権、男女共同参画、多文化共生、国際交流、市職員の人事管理など多岐にわたります。



市民生活の向上と市政の発展に向けて、一年間気を引き締め頑張っまいます。

9月定例会 9月1日(金)~10月6日(金) ぜひ傍聴にお越しください。

道徳の教科化 2018年度より小学校で 藤沢市教育委員会「光村図書出版」の教科書を採択



現在、小中学校では、週1時間、「道徳の時間」という枠がありますが、それが小学校では2018年度、中学校では2019年度から「特別の教科」となります。これは、2006年に「教育基本法」が「国や郷土を愛する態度」「公共の精神」「道徳心を培う」などを取り入れて変えられたことに始まり、第2次安倍政権で官邸に置かれた教育再生実行会議の第一次提言を受けて決定されたものです。教科化となることで、検定に合格した教科書を使用し、評価も導入されます。

評価について文部科学省は、数値を使わずに、子どもたちがいかに成長したかを記述するようになっていますが、個人の生き方、考え方を評価すること自体、私は理解しかねるところです。思想信条の自由の観点からも、評価することは課題が多いと思います。

道徳の教科化には課題は多いと思いますが、来年度から小学校での教科化に向けて、8月2日に開かれた藤沢市教育委員会の臨時会では、来年度使用する教科書について、検定に合格した8社の中から、教育長と教育委員の合議により「光村図書出版」の教科書を採択しました。

私もこの教育委員会を傍聴することができました。傍聴をして印象に残ったことを少し記したいと思います。

まず、学校長や保護者らでつくる採択審議委員会の答申や、8人の先生で構成された採択審議委員会調査員による調査資料、現場の教職員の意見を各学校で取りまとめた調査書、郵便局や各学校での見本本展示会での市民、保護者の意見をまとめた「意見書まとめ（概要版）」など、教育委員の方に事前に配付された資料が充実していたことです。この資料の充実は、私たちの会派が代表質問や予算委員会で求めてきた結果であると評価をしています。

また、平岩教育長の「実際に使う学校の先生の意見を尊重することが大切」との視点で採択をされたことは大変良かったと思います。「子どもの権利条約」や「世界人権宣言」をとりあげている、あるいは人権に配慮した教科書であると評価した小竹委員、中林委員の発言も印象に残りました。子どもたちにとって身近な事柄をとりあげ、学校生活の実態に則しているし、季節感もある。また、結論が書かれていない教材が多く、多面的、多角的に考えることができる教科書である、などの理由から光村図書出版が選ばれました。

学校の道徳教育は、教科書を使うだけでなく、学校生活の中で起きる意見の対立や悩みなどから、一人ひとりが考える力を養い、他者を認め、尊重しあっていくことが大切なのではないでしょうか。

◆◆◆◆ 今後の予定 ◆◆◆◆

- ◎おしゃべり会 10月11日(水) 14時～15時半（予約不要、どなたでもご参加いただけます）
協れい子市民相談室（藤沢市朝日町4-15DM ニューライフ湘南1-A）
問合せ： TEL 080-2083-6701
- ◎斎藤美奈子さん講演会 10月29日(日) 14時30分～16時 40分
藤沢商工会議所ミナパーク6階多目的ホール（JR藤沢駅下車徒歩3分）
- ◎藤沢市議会9月定例会 9月1日（金）～10月6日（金）ぜひ傍聴にいらしてください。



藤沢市議会議員

わき
協れい子

☆経歴

1957年辻堂生まれ
藤沢市立高砂小学校卒
藤沢市立湘洋中学校卒
神奈川県立平塚江南高等学校卒
日本女子大学文学部史学科卒

☆現在

藤沢市議会議員2期目
（民主クラブ）
I女性会議神奈川県本部 事務局長
全国フェミニスト議員連盟 会員
自治体議員立憲ネットワーク 会員